様式第１号（第５条関係）

記入例

令和〇年〇月〇〇日

十和田市長　様

団体の代表者の氏名を記入し、押印してください。（※申請書は押印不要です）

代表者住所又は所在地　**十和田市〇〇町〇番〇号**

団体名　**〇〇〇町内会**

代表者職氏名　**十和田　駒夫**

令和７年度とわだ生涯現役プロジェクト事業補助金交付申請書

令和７年度とわだ生涯現役プロジェクト事業補助金の交付を受けたいので、令和７年度とわだ生涯現役プロジェクト事業補助金交付要綱第５条の規定により、関係書類を添えて、次のとおり補助金の交付を申請します。

記

１　交付申請額　　金　〇〇〇〇〇〇　円

２　添付書類

（①）団体概要調書（様式第２号）

（②）事業計画書（様式第３号）

（③）事業収支予算書（様式第４号）

（④）団体の規約等、構成員の名簿及び直近の年度の収支決算書

（５）その他市長が必要と認める書類

提出する添付書類に〇をつけてください

様式第２号（第５条関係）

団　体　概　要　調　書

団体名	○○○町内会
主たる事務所の所在地	代表者氏名（ふりがな） 十和田（とわだ）　駒夫（こまお） 〒 034-00○○住所　十和田市○○町○番○号 TEL　0176-○○-××××　FAX　0176-○○-×××× E-mail　××××△△×××
担当者連絡先（主たる事務所の所在地と異なる場合に記入）	氏名（ふりがな） 奥入瀬（おいらせ）　渓子（けいこ） 〒　034-00○○ 住所　十和田市○○町○番○号 TEL　0176-○○-××××　FAX　0176-○○-×××× E-mail　××××△△×××
構成員	会員数　10　人　（うち 50 歳以上 10 人） 役員数　4　人 （会員以外にボランティア　○○　人が協力）
昨年度決算額	88,000　円 （活動実績がある場合のみ記入）
団体に対する他の補助金の有無	□　有（※有の場合は、補助金の名称を記載すること） ☑　無
これまでの活動の経緯・実績	・健康体操 ・ゴミ出し、草刈り、除雪、買い物補佐
その他 PR 事項	地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、生活支援サービスを開始し、高齢者自身も生活支援の担い手として社会参加できるように進めていきたい。

事務所又は活動拠点の所在地を記入してください

代表者の他に、事業担当者がいる場合は、その方の氏名、住所等を記入してください
※代表者名と同じ場合は「同上」と記入

団体のメンバーの数と、そのうち 50 歳以上の人の数を記入してください

既存の団体は昨年の決算額を記入
※新規団体は記入不要

有・無どちらかにに「レ点」でチェック

様式第３号（第５条関係）

事　業　計　画　書

事業の名称を自由につけて記入してください

地域の課題、問題点を踏まえて、目的を簡潔に記入しましょう

この事業を実施することでもたらされると思われる効果や達成目標を記入してください。

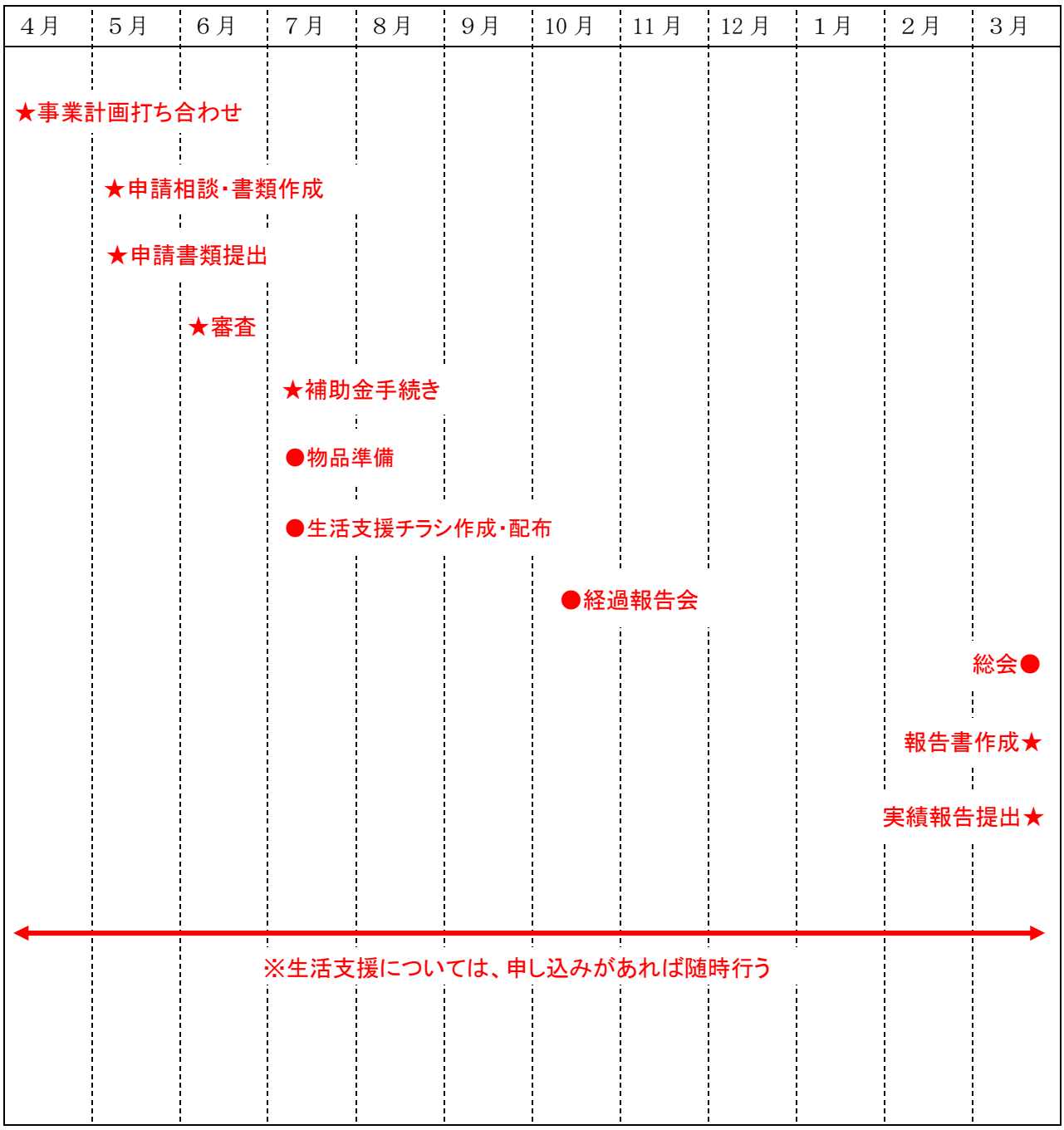
連携して実施するときは記入してください

団体名	○○○町内会
事業の名称	○○○○○会　事業
事業の目的	町内の高齢化が進み独居の高齢者も多いため、困っている高齢者のゴミ出し・草刈り・除雪等を支援、日常生活の不便を解消する。
事業の概要	※実施時期、場所、内容、対象者、実施方法等を記入してください。 ・実施時期：依頼があったとき ・場所：依頼者の自宅 ・対象者：同じ町内会の住民（65 歳以上の高齢者） ・内容：見守り、ゴミ出し、草刈り、除雪、買い物補佐 ・実施方法：対象者から生活支援依頼があったとき、会員（支援者）を派遣し、支援活動を行う。
事業実施により期待される効果	・日常生活の支援を行うことで、高齢者の困りごとを解消すると共に、お互いに見守り、支え合う体制を強化する。 ・コミュニティ活性化と暮らしやすい地域づくり。
事業期間	○年　○月　△日　から○年□月　○日　まで
事業スケジュール（詳しくは別紙に記入のこと）	※時系列で記入してください。 ４月　事業計画打ち合わせ、書類作成 ５月　事業計画書等書類提出 ７月　物品準備、町内への周知 10 月　経過報告会開催 ３月　総会（活動報告、次年度の活動計画について）
他団体との連携内容	団体名：　在宅介護支援センター○○○○ 担当：　○○○○○ ※提案事業を実施するにあたり、関連団体等の役割など、連携状況を記入してください。 ・運営への助言・サロンの運営状況の確認、参加者との意見交換
事業年度以降の実施方針	※事業実施体制、事業実施後の見通し、その他について記入してください。 生活支援提供者に高齢者が多いことから、安全を第一に、途切れることなく長く、楽しく続けていきたい。

記入例

別紙　事業予定スケジュール

令和７年度



注　準備作業、終了後の報告等を含めて記入してください。

記入の際は、補助対象経費かどうか、確認をしてから記載してください。

様式第４号（第５条関係）

事業収支予算書

区　分		予算額（円）	内　訳
収入の部	市補助金	100,000	
	会費	0	
	事業収入	15,000	500 円×30 回
	その他	0	
		0	
	収入合計	115,000	

事業収入は、支援に係る料金のみを記入してください。

前年度の繰越金等がある場合には記入します。

区　分			予算額（円）	内　訳
支出の部	補助対象経費	人件費	0	
		需用費　消耗品費	80,000	用紙・インク・マスク・消毒液 除雪用スコップ、ユニフォーム
		需用費　燃料費	0	
		需用費　印刷製本費	10,000	資料コピー代　10 円×500 枚 チラシ作成　50 円×100 枚
		役務費	0	
		委託料	0	
		使用料及び賃借料	15,000	会場使用料 3,000 円×5 回
		原材料費	0	
		備品購入費	0	
		小　計	105,000	（A）
	対象外	役員手当	10,000	
		小　計	10,000	（B）
	支出合計		115,000	（A）＋（B）

内訳欄には、計上した予算の具体的な積算根拠を記入します。
例）ちらし作成
○円×1,000 枚=○○○円
○月分使用料　○○○○円

注　内訳欄には、具体的な算出根拠を記入してください。（単価×数量＝金額）

収入合計と支出合計は一致します。

記入例

別紙

事業に係る収入及び支出予定額

○収入

・市からの補助金	100,000　円
・会費	円×　人＝　円
・事業収入（支援に係る料金）	500 円×30 回＝15,000　円
・その他の収入	
［　］	円
［　］	円
合計　115,000　円	

○支出

例)切手代	10 人×110 円×3 回=3,300 円
・コピー用紙	500 円×　2 冊＝ 1,000 円
・チラシ印刷用インクカートリッジ	5,000 円×1 セット＝ 5,000 円
・マスク	1,000 円×　2 箱＝ 2,000 円
・アルコール消毒液	1,000 円×　2 本＝ 2,000 円
・除雪用スコップ	2,000 円×　5 本＝10,000 円
・ユニフォーム	3,000 円×　20 着＝60,000 円
・資料コピー代	10 円×　500 枚＝ 5,000 円
・チラシ作成（カラー）	50 円×　100 枚＝ 5,000 円
・会場使用料	3,000 円×　5 回＝15,000 円